

西神ニュータウン9条の会

第16回記念のつどい

今こそ、平和への祈いを！

2024年4月20日(土)

13:00 開場 / 13:30 開演

神戸市西区文化センター なでしこホール

(地下鉄西神中央駅下車、西神戸医療センター隣り)

<参加協力費> 1,000円(大学生以下は無料)

■オープニング 津軽三味線・久保比呂誌さん

■講演

「はだしのゲンを語り続けて38年、今思うこと」

神田派講談師・神田香織さん



(プロフィール)

福島県出身。二代目神田山陽門下で、ジャズ講談や一人芝居を取り入れた独自の講談を次々発表し、講談の新境地を開拓。代表作に「はだしのゲン」「チェルノブイリの祈り」「福島への祈り」など。1986年、「講談はだしのゲン」で日本雑学大賞、2010年、松井やよりジャーナリスト特別賞等受賞。



久保比呂誌さん演目

(三味線)
陽光(ひかり)の舞
津軽あいや節

(ピアノ)
風の行方
いにしえの光 他

(プロフィール)

神戸市出身。高橋竹山師の「津軽じょんから節」に感銘を受け、入門。

津軽三味線とピアノを組み合わせた独自のスタイルで作曲も手掛け、TV、ラジオに出演。イタリア、ドイツなど海外公演でも活躍中の異色アーティスト。

■主催 西神ニュータウン9条の会
■後援 神戸市、神戸市教育委員会

【問合せ先】090-3359-0776(大西)
090-5137-6837(島田)



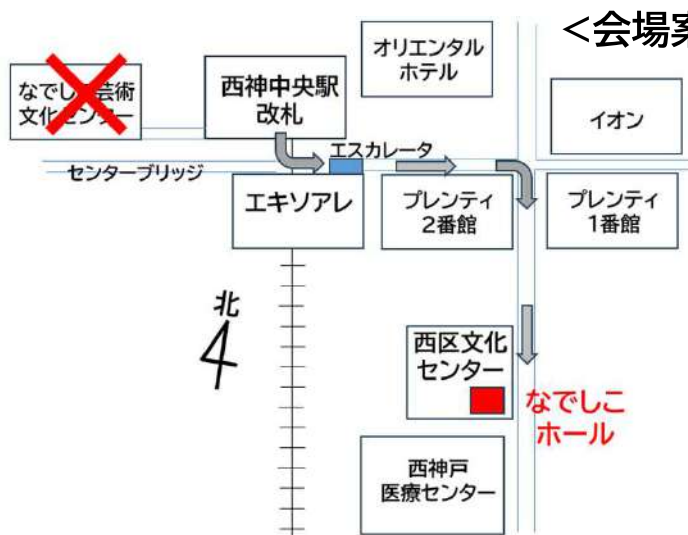
『はだしのゲン』は、作者・中沢啓治さん自身の被爆体験による自伝で、戦中戦後の激動期を必死に生き抜いた主人公・中岡ゲンが描かれています。

踏まれても踏まれても、逞しい芽を出す麦になれという「生きること」そして心底からの「平和への祈り」が最大のテーマです。

原爆の惨禍や世相風俗を表現していながら、エンターテインメントとしても読ませる作品として国内外で評価は高く、「読んでおきたい日本史物漫画ランキング」の第1位にも選ばれました。累計発行部数も1,000万部を超えています。

2010年、ウィーンで開催された核拡散防止条約(NPT)の第1回準備委員会で、日本政府代表団は、本作の英訳版を加盟国に配布しています。

はだしのゲンの画像については、掲載の許諾を載いています。



<会場案内>



平和な街に戦争はいらない

九条の会とは

2004年6月、9条改悪の動きに危機感を抱いた井上ひさし、大江健三郎や三木睦子(三木元首相夫人)など9氏の呼びかけで結成されました。

12人の世話人のもと、現在、日本各地で7,000余りの「9条の会」があります。

当会ではこれまでに小森陽一、池田香代子、伊藤千尋、浜矩子、池辺晋一郎、池内了等の各氏、2022年はペンワールド会の藤田千代子さん、2023年は劇作家・平田オリザさんに講演戴きました。

西神ニュータウン9条の会は こんなところです

- ★不偏不党の市民により2006年11月 結成
- ★ニュース「つながり」を毎月発行(累計316号)
- ★毎月のつどい開催(累計126回)
- ★一の日行動
毎月1日、西神中央駅前でチラシ配布、署名活動

ホームページにおこしく下さい

心やすらぐ読み物や歌、野鳥、川柳が充実!

